



高速しが

平成29年
12月号

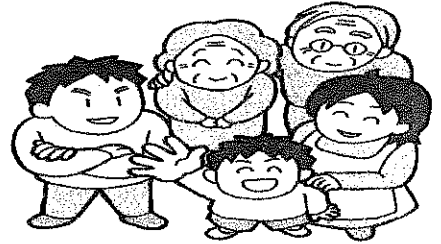
発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

年末の交通安全県民運動が始まります

※運動の期間

12月1日(金)から12月31日(日)まで

※運動の重点



☆高齢ドライバーを含む高齢者と子どもの交通事故防止

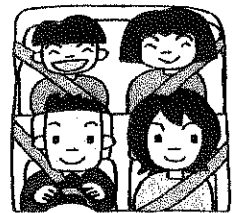
- ・高齢者による逆走運転やパーキングエリア・サービスエリアにおける子どもの飛び出しに注意しましょう。

☆夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の安全確保

- ・歩行者、自転車利用者は反射材を利用しましょう。

☆全席シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・車に乗ればまず、シートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。
- ・前席はもちろん、後部座席の人にも必ずシートベルトの着用を徹底しましょう。
- ・6歳未満の子どもには、体格に応じたチャイルドシートを取り付けましょう。
- ・近年発生した高速バス事故などで死傷した乗客の多くがシートベルト未着用です。バスやタクシーに乗車のときも必ずシートベルトを着用しましょう。



☆飲酒運転の根絶

- ・12月はクリスマスや忘年会などのイベントで飲酒の機会が増えます。お酒の出る席には車を運転して行かないことを徹底しましょう。
- ・お酒を飲んだ人には運転をさせてはいけません。
- ・飲酒運転による交通事故の悲惨さについて、家族や職場で話し合い理解を深めましょう。
- ・積極的に「ハンドルキーパー運動」に参加しましょう。

私はハンドルキーパーです
今日はお酒を飲みません



「ハンドルキーパー運動」を徹底しましょう
*ハンドルキーパー運動とは、酒で飲酒後に運転する際に、必ず運転しない旨のステッカー「ハンドルキーパー」を貼る、飲酒運転をゼロにするという運動です。

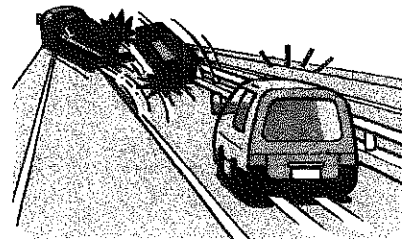
交通死亡事故発生！！

発生日時 : 平成29年11月21日午前10時55分頃
発生場所 : 犬上郡多賀町多賀先名神高速道路下り線
発生状況 : 渋滞により停止中の5台の関係する追突事故が発生し、その衝撃で車両火災が発生したもの
被害状況 : 1名死亡、負傷者5名

落下物は落とし主の責任です！！

高速道路での積み荷の落下は後続車両の事故や渋滞を誘発する危険な状況ですが、ロープ掛けが緩かったり、シートをかけていなかったりという初歩的なミスによる死傷事故が多く発生しています。

落とし主の意識が変わらない限り現状は変わりません。出発前の積み荷のチェックはもちろん、長距離運送するときには、休憩時以外にもSA、PAで必ず積み荷の再点検をしてください。



落下物ワースト3

(平成28年NEXCO調べ)

- 1位 フラスチック、ビニール、布類
(毛布・シート類)
- 2位 自動車部品類(タイヤ、自動車付属品等)
- 3位 木材類(角材、ベニヤ等)

★ 落下事故を起ささないためのポイント ★

- ◎ 積み荷をしっかりと固縛する
- ◎ 過積載や積載制限(長さ・幅)を絶対しない
- ◎ 急ハンドルや急ブレーキ操作をしない

